

# 2019 年度 分野別計画進捗等報告書

体系番号  
01010105

## 1. 計画名称

茅野市健康づくり計画

## 2. 計画全体の進捗状況及び総合評価

進捗評価	おおむね順調	説明	3「糖尿病対策」、4「生活習慣」はやや遅れているものの、他施策はおおむね順調であり、特に昨年度の重点化施策である2「循環器疾患対策」について、2つの指標で改善がみられることから、全体としては「おおむね順調」とした。
今後の重点化施策番号	2	説明	昨年度に引き続き、健康寿命に大きく影響することから、2「循環器疾患対策」を重点化施策とし、特定健診、特定保健指導に注力してゆく。

## 3. 各施策等における評価内容と改革改善

区分	施策名称	進捗評価	総合評価		改革改善の具体的内容
			主な取組内容や成果	課題	
1	がん対策	おおむね順調	昨年度に引き続き節目年齢の方への受診勧奨と自己負担額無料にしたことで、若い年代の受診率が向上した。案内通知についても、わかりやすいものに変え、無料の受診券ではなく、無料の受診票に変更した。	マンモグラフィ検診のみ対象者がずれるため、無料にできない。	肺がん検診は、夏と秋に実施したことで、受診者が増えた。来年度、マンモグラフィ検診については、無料にせず、受診勧奨のみ行う計画を立てている。
2	循環器疾患対策	おおむね順調	特定健診を受けてもらうことが出発になるので、なるべく多くの方に受診していただくよう、職員全員で受診勧奨を行った。高血圧の講演会を開催し、多くの市民の皆さんに高血圧対策が必要であることを知っていただいた。	若年の人の高血圧が、今年度も減少しない。他市町村と比較しても高血圧の人が多い状態が続いている。	高血圧対策として個別指導が大切になる。保健指導の質の向上や医療機関との連携についても検討をしていく。
3	糖尿病対策	やや遅れている	糖尿病管理台帳の作成を行い、未治療者や治療中断者、コントロール不良者への指導を行った。特定健診を受けていない人への受診勧奨も行った。特定健診を受けることで、糖尿病の治療が開始できた方もあり、重症化の防止になった。	治療中断者や未治療者が減少しないこと。糖尿病のある方の人工透析導入者が増えていること。	糖尿病管理台帳を作成することで、指導が必要な対象者に地区担当者が必ず保健指導を行うようにする。主治医との連携を行う。
4	生活習慣	やや遅れている	昨年度に引き続き、特定健診受診者に、健診結果を説明しながら、日頃の生活習慣についての指導を行った。運動習慣のある人は、増加した。男性の飲酒や喫煙の割合はやや減少した。歯周疾患検診の受診率はやや増加した。	肥満の割合が、増加している。女性は、率が少ないものの反対に増加している。	質の高い保健指導をするため、担当者全員の学習を引き続き行っていく。
5	こころの健康	おおむね順調	自殺対策計画に基づき、心の相談、ゲートキーパー学習会、メンタルヘルス出張講座、SOSの出し方教育等を実施した。自殺対策連絡協議会では、精神科医から研修をしていただき、事例検討を行った。庁内や関係機関についても取組をしていただいた。	庁内や関係団体と連携しながら推進していく事業なので、進め方や会議の持ち方を検討していく必要がある。	自殺対策の取組について、進捗管理をしていくことで、庁内や関連機関に取組をすすめていってもらう。

※5つ以上の場合は裏面へ

## 4. 関連市民団体等の主な意見及び対応のポイント

	主な意見	市の考えや対応など
関連市民団体等名称		
開催回数		
参加延べ人数		

## 5. 添付資料

別紙「施策評価シート」